低濃度ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の収集運搬及び処分委託業務仕様書

## 1 適用

本仕様書は、橋梁再塗装工事に係る低濃度ポリ塩化ビフェニル (PCB) 廃棄物の収集運搬及び処分委託業務 (令和7年11月28日入札) に適用する。

#### 2 業務内容

本業務は、「R6徳土 亀浦港櫛木線(堀越橋) 鳴・鳴門土佐泊浦~瀬戸堂浦 橋梁塗装工事(1)(担い手確保型)」 他第2分割までの工事及び「R6徳土 瀬戸撫養線(明神横断歩道橋) 鳴・瀬戸明神 橋梁補修工事(担い手確保型)」で発生した、PCB及び鉛を含む塗膜くず並びに剥離時に使用した防護服・安全保護具について、収集・運搬及び処分を行う業務である。

### (1) 委託業務箇所

【堀越橋】 収集場所:徳島県鳴門市瀬戸町堂浦阿波井(堀越橋 隣接現場ヤード内)

運搬先:受託者の無害化処理認定施設

【明神撒吃道橋】 収集場所:徳島県鳴門市鳴門町高島浜中(高島高架橋 高架下資材置場内)

運搬先:受託者の無害化処理認定施設

# (2) 対象廃棄物の性状、荷姿等

## 【堀越橋】

ア 種類、数量及び荷姿

性規、数里及び間女					
廃棄物			容器		
廃棄物の種類	品名	重量	種類・規格	個数	総重量
低濃度ポリ塩化ビフェニ		kg	ドラム缶(蓋付き)	本	kg
ル(PCB)廃棄物	塗膜くず	6, 171	(容積)	83	1,909
注)廃棄物の重量は、推定による。	使用済み防		200リットル/本		
	護服等	3, 350	(重量)		
	計	9, 521	23kg/本		
廃棄物と容器の総重量		11, 430 kg			

- 輸入廃棄物の有無:無
- ・ 廃棄物は、「塗膜くず」と「使用済み防護服等」に分別して、別々のドラム缶に封 入している。

封入物別のドラム缶の本数:塗膜くず 33本、使用済み防護服等 50本

・ 廃棄物は、ビニール袋に入れた状態で容器に収納し、保管している。ただし、袋の 口の緩み、破れなどにより、廃棄物の一部が、容器中に付着している可能性がある。

## イ 廃棄物に係る試験結果

PCB(含有)0.57mg/kg鉛(含有)110000mg/kgクロム(含有)1900mg/kg

鉛又はその化合物(溶出) 100mg/1 六価クロム化合物(溶出) 0.01未満mg/1

# 【明神橫断歩道橋】

ウ 種類、数量及び荷姿

E次(					
廃棄物			容器		
廃棄物の種類	品名	重量	種類・規格	個数	総重量
低濃度ポリ塩化ビフェニ		kg	ドラム缶(蓋付き)	本	kg
ル(PCB)廃棄物	塗膜くず	321	(容積)	12	258
注) 廃棄物の重量は、推定による。	使用済み防		200リットル/本		
	護服等	385	(重量)		
	計	706	21.5kg/本		
廃棄物と容器の総重量		9 6 4 kg			

- 輸入廃棄物の有無:無
- ・ 廃棄物は、「塗膜くず」と「使用済み防護服等」に分別して、別々のドラム缶に封 入している。

封入物別のドラム缶の本数: 塗膜くず 2本、使用済み防護服等 10本

- ・ 廃棄物は、ビニール袋に入れた状態で容器に収納し、保管している。ただし、袋の口の緩み、破れなどにより、廃棄物の一部が、容器中に付着している可能性がある。
- エ 廃棄物に係る試験結果

PCB(含有) 1.4mg/kg 鉛(含有) 72000mg/kg クロム(含有) 400mg/kg

### (3) 履行期間

令和7年12月2日から令和8年3月31日まで(120日間)

3 適正な処理のために必要な情報 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 (昭和46年政令第300号) 第6条の6第1号の規定に基づく通知事項)

(1) 対象廃棄物の種類、数量、	
性状及び荷姿に関する事項	
(2) 対象廃棄物のPCB濃度	
(3) 通常の保管状況の下での腐	なし
食、揮発等対象廃棄物の性状	
の変化に関する事項	
(4) 他の廃棄物との混合等によ	なし
り生ずる支障に関する事項	
(5) その他対象廃棄物等を取り	廃棄物は、ビニール袋に入れた状態で容器に収納して
扱う際に注意すべき事項	いるが、袋の口の緩み、破れなどにより、廃棄物の一部
	が、容器中に付着している可能性があるので、容器の蓋
	を開けて作業等を行うときは、作業従事者の健康及び周
	辺環境への影響が生じないよう、必要な防護措置を講じ
	ること。
	また、容器は、新しいものを使用しているが、積卸し
	時の衝撃による損傷など、内容物の漏れにつながる傷が
	生じていないか、取扱いの各段階で注意すること。

#### 4 業務区分別条件

- (1) 収集·運搬
  - ア 廃棄物を受託者の処分場まで運搬すること。
  - イ 運搬車両は、受託者が所有する廃棄物の運搬許可を得た車両とすること。
  - ウ 廃棄物の収集・運搬にあたっては、道路交通法等の関係法令を遵守するとともに、過 積載とならないよう注意すること。
  - エ 廃棄物は、委託者(徳島県)がドラム缶(200リットル/缶)の中に保管しているので、その状態のまま、収集・運搬するものとする。
  - オ 収集の日時については、契約締結後に打ち合わせることとする。

#### (2) 処分(中間処理)

ア 廃棄物及び容器を無害化処理すること。

中間処理後に残った金属類その他の有価物は、受託者に帰属することとするので、処分 に係る料金は、予め見込まれる有価物(無害化後の容器)の評価額を差し引いて見積もる こと。

なお、契約締結後において評価額の見直しに伴う契約金額の変更は、行わない。

イ 委託後の計量の結果、廃棄物(容器を含まず。)の重量が、2の(2)の重量と異なること を委託者(徳島県)と受託者の両者で確認したときは、所定の計算式により委託料の額を 再計算し、契約の変更により委託料の額を改めるものとする。

# ※計量の結果は、橋梁の種類ごとに分けてとりまとめるものとする。

ウ 処分場は、受託者が管理している許可処分場とすること。

#### 5 その他

- (1) 上記のほか本業務は、関係法令を遵守して実施すること。
- (2) 産業廃棄物管理票(マニフェスト)は、紙によるものとし、その用紙は、受託者が用意すること。
- (3) 本業務の成果品として、委託業務完了報告書に作業状況写真を添付すること。 なお、作業状況写真は、原則として電子納品対象外(紙による)とする。

